

報告1 駅のエレベーターの完成について

JR
京成

酒々井駅のすべてにエレベーターが完成

事業費は約3億5千万円

町の負担は全体の約9%で設置



駅の利便性の向上と高齢者や障害のある方などの移動に配慮するために進めてきましたJR酒々井駅及び京成酒々井駅の全てのエレベーターが完成しましたので報告します。



JR酒々井駅西口エレベーターが供用開始（2月2日）

JR酒々井駅は、町の事業として国や県の交付金、補助金を活用し、自由通路東口は平成22年5月に、自由通路西口は先月2日に稼働しました。

駅改札内は、JR東日本の事業として上り線が平成22年12月15日に、下り線が同月25日に稼働し、費用の一部を国、県及び町が共同で負担しました。

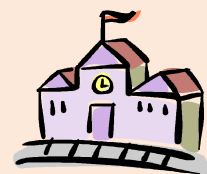
京成酒々井駅は、京成電鉄の事業として改札内の上下線2基、改札外東口1基の計3基を設置し、12月18日に稼働したところであり、JRと同様に費用の一部を国、県及び町が共同で負担しました。

—国や県の交付金、補助金を最大限活用—

なお、町の負担は、国や県の交付金、補助金を最大限活用したことにより、両駅全体事業費約3億5千万円の約9パーセントと、町民負担となる一般財源の支出を最小限に抑えられる見込です。

これにより、中心市街地における公共交通機関の利便性の向上とバリアフリー化が実現できました。

今後とも、安全で安心して暮らせる町、生活機能の整った、歩いて暮らせる成熟した「まち」として、クオリティーの高いまちづくりを目指してさらに取り組んでまいります。



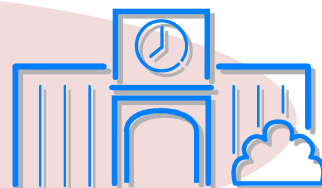
報告2 小中学校耐震補強及び大規模改造工事の完了について

安全で安心なまちづくりへ

- 酒々井小
- 大室台小
- 酒々井中

町内小中学校施設の耐震化率

100% 達成



災害時に避難場所になる全ての小・中学校が安全ということは、町民にとって大きな安心につながりますね。

工事費用は5億5,620万円

小中学校耐震補強及び大規模改造工事は、平成21年10月に設計業務を株式会社千町村建築研究所に委託し、平成22年5月に株式会社畔蒜工務店と工事請負契約を結び、耐震補強工事と併せて大規模改造工事を進め、2月28日に工事を完了しました。

今回の耐震補強工事の完成により、町内の小中学校施設の耐震化率100パーセントを達成することができました。

なお、工事費用は、設計委託2千9百40万円、工事監理費1千377万6千円、耐震補強・大規模改造工事費5億1千303万2千100円、総額で5億5千620万8千100円となりました。

町民負担は最小限の2,900万円（約5%）

小中学校3校の工事を制限付き一般競争入札により一括発注したことにより、予定価格に対して76パーセントとなり、競争原理が働き、最少の経費で実施できたものと考えます。

なお、国の既存の補助制度である「安全・安心な学校づくり交付金」の他、経済危機対策として配分された「地域活性化・公共投資臨時交付金」を活用し、町民負担である一般財源及び地方債を合わせて最小限の2千9百40万円、約5パーセントの支出で実施することができました。

小中学校耐震化工事の内容

酒々井小学校体育館改築

- ・酒々井小学校北校舎
- ・大室台小学校管理・普通教室棟
- ・酒々井中学校体育館、管理・普通教室棟

町内小中学校施設の耐震化率100%